

大安寺報

名句・名言に学ぶ

千葉敦子(ジャーナリスト)

よく死ぬことは、よく生きることだ

現代日本の三大死因は「悪性新生物(悪性腫瘍・ガン)」「心疾患」「肺炎」の順。大切なご家族をこれらの病で亡くされた方もおられることでしょう。また、まさに今これらの病と闘っているという方もいらっしやるかもしれません。かつて、ガン告知の是非について論議がありましたが、現在は、原則的には告知されているようです。その背景として以下三つが考えられます。

① 医療技術の進歩によって治癒率が上がってきている

② 疼痛を和らげる技術が進んでいる

③ QOL(生命・生活の質) が導入され、患者自身が治療方法を選択できる

このように医療環境は改善されてきたとはいえ、依然として、ガンと告知された本人や家族には大きなストレスがかかり、事態を受け止めるのは容易ではありません。そのような中、「余命がある程度事前にわかる」という点を前向きに受け止め、生き方の転換を図ることのできた方もいらっしやいます。冒頭のことばは、自らのガンをジャーナリストとして見つ

め、死に至るまで、その闘病記を出版し続けた千葉敦子氏の著書の題名です。

彼女は自らのガンと真正面から向き合い、自らの人生が有限であるということに自覚し、残りの人生をいかに豊かに生きるかを考え、そして行動しました。彼女はこのような書かれています。

「命が有限なものであることを深く認識すれば、世間的な成功とか、物的な裕福さとか、ばか騒ぎなどが、どんなに意味のないものであるかが、おのずからはつきりしてくる。自分は何をするために生きていくのか、残された時間に何をすべきなのか、を考えるようになる」

たとえあなたや御家族が、今ガンで闘病していなくても、大切な方との別れを通して、彼女のこの渾身の学びを体験することができるとは、死に触れ、死を意識することは、生を輝かせることにもつながるのです。

合掌



キャンドルライト

寺 YOGA

夜のお寺での、キャンドルの灯りに包まれながらのヨーガ&トーク



○日時―六月二十四日(金)
○午後七時〜九時
※午後六時四十五分受付開始

○内容―
ヨーガ×仏教夜話(茶話会)

○場所―当寺本堂

○ヨーガ指導―中島敬子先生

○定員―三十名

○参加費―五百円

○備考―動きやすい服装で。

○事前予約―0175-34-6426

(Fax)、info@daijanji.jp、

0175-34-2926(電話)まで、

お名前をご連絡ください。

大安寺の最新情報はこちらをご覧ください。

■大安寺ホームページ

<http://www.daijanji.jp>



@daijanji2010

※行事予定などをお知らせします。



facebook

<http://www.facebook.com/daijanji>

大安寺の宗旨：曹洞宗 本山：福井県永平寺・神奈川県總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏(なむしゃかむにぶつ)